



3年生修学旅行 R5.5.12(金)~14(日)

メリハリのついた プラボーな修学旅行にしよう!



3年生が2泊3日、関西方面（京都・奈良・神戸）へ修学旅行に行ってきました。修学旅行では、学校から離れていにしへの古都を歩き、日本の伝統文化の本物に触れ、教科書では得られないかけがえのない学びを深めることができます。旅行中は、友達と寝食を共にする中で、新たな一面を発見し、より絆を深め、忘れられない思い出をつくることができたことでしょう。安全で充実した修学旅行にするため、時間や約束事を守り、多少我慢もして、修学旅行団の一員として自覚ある考動のもと全員無事帰ってくることができました。

【1日目】

新幹線で京都駅下車～まず向かったのは、金閣寺（鹿苑寺）です。金箔に光り輝く金閣寺が、美しい庭園を背景に鏡湖池の水面に映る絵葉書のような景色に感動しました。



続いて北野天満宮へ。学問の神様菅原道真公を祀る全国1万2千社の天満宮の総本山です。受験生の3年生が真剣に神頼みをしていたことは、言うまでもありません。境内には、神の使いとして「なで牛」が祀られていました。頭を撫でると一つだけ願いがかなうそうです。



初日の最後の見学地は、伏見稲荷大社でした。全国3万にもものぼる稲荷社の総本宮です。千本鳥居の神秘的なスポットで、朱塗りの楼門・本殿・鳥居…朱色には豊穰の願いが込められているそうです。眷属（けんぞく）の像も大社のシンボリック的存在になっています。「おもかる石」で願い事を祈念した人…さて、どのように感じたでしょう？



【2日目】

2日目の起床時間は、5時40分。眠い目をこすりながら、朝1番乗りで清水寺へ。釘を1本も使わず建てられた清水の舞台～圧巻でしたね。音羽の滝で「延





命長寿・恋愛成就・学業成就」の名水にあやかる人も多数いました。その後、清水の参道を班別行動～土産屋巡りで京都の街を堪能しました。

次にバスは一路奈良へ。春日大社から三月堂・二月堂を巡り、東大寺の大仏殿では、世界最大の大仏様と対面しました。それにしても、あまりの大きさに唖然。3年生がガイドさんの説明を真剣に聴く姿も印象的でした。南大門の金剛力士像の迫力にも圧倒されました。奈良公園では、お土産&鹿と戯れる?時間をとりました。恐る恐る鹿に近づき撫でようとする生徒、鹿せんべいを狙われて鹿に追いかける生徒…ほのほのとしたひと時でした。



万歩計によると1日目・2日目とも1万4千歩超え!しかし落伍者もなく、本当によく歩きました。ホテルでは毎食バイキングでしたが、こちらも男女とも本当によく食べました。

【3日目】

最終日は、神戸市にある「人と防災未来センター」を見学しました。1995年1月17日に阪神・淡路大震災が発生し、甚大な被害もたらしました。その教訓を継承し、ひとりひとりが災害に対する正しい知識を身に付け、大切な命を守るために何をすべきか、防災・減災を考えるための施設です。シアターでの衝撃的な映像や震災の記憶を残す展示室には、深い学びがありました。



そして修学旅行の最後は、待ちに待った「南京町」散策です。班ごとに食べ歩きをしたり、お土産を買ったり…修学旅行のファイナルを大いに楽しめたのではないのでしょうか。

あっという間の3日間でした。今回の修学旅行で、3年生の集団としての力、修学旅行実行委員をはじめ、ひとりひとりの意識の高さを至るところで感じる事ができました。今後、全員の力でやり遂げたこの経験を生かし、八児中学校の最上級生として活躍するものと大いに期待しています!!

